



議会だより

せとうち

2021

2.1

第65号



議案審議…2～7
一般質問…8～15

6年生最後の美和っ子太鼓

一般会計補正予算修正可決

文化振興財団

文化振興財団設立・運営



スクールコンサート(あいあい保育園)

修正案提出理由

- ① 設立される財団の事業計画や収支計画、運営方法、定款が決定していない。
- ② 財団設立の必要性はなく、現在でも市民の文化芸術の振興に支障をきたさない。
- ③ 職員数に余裕がない状況で、財団に4人の市職員を出向させることは納得がいかない。

- ④ 新型コロナウイルス感染症が収束していない状況で行う施策ではない。市民の生活が第一である。

〈修正案に対する討論〉

反対

質の高い文化、芸術、文化財に触れる機会は子どもの情操教育に非常に重要である。文化振興財団設立は、持続可能な、将来にわたる文化振興に非常に重要な役割を果たす。

賛成

今は文化振興財団設立の意義はない。体制や人選も決まっていない。また、市の職員が4人も出向することにつながり、コロナも収束していない中で急いで実施することではない。

設立運営にNO!

関連予算 約1,800万円削除

主な審議内容

地方創生推進事業として、令和元年度から3年間で計画した「アートから始める歴史と文化を活かしたまちづくり事業」のメニューの一つである、文化振興財団を立ち上げ運営する予算約1,800万円が計上された。
本会議や委員会で審議した結果、文化振興財団設立、運営する予算を削除した修正案が、賛成多数で可決した。

問 財団を設立して目指す姿は。

答 ①質の高い文化芸術の提供で、市民の文化芸術経験の向上が図られ、未来を担う子ども達が地方に住んでいても、一流の文化体験ができること。
②地域の文化資源や文化財の保護活用、伝統や歴史、地域の文化が守られ、故郷への愛着が高まるまち。
③文化芸術、歴史、文化財を軸とした関係人口及び、経済の創出。

これが当市の目指す文化面におけるまちの姿である。

問 財団が運営する必要性は。

答 市が直接事業を行うと、収益事業を中心とした柔軟かつ機動的な展開が難しい。財団の運営では、企業等の連携や自主財源の獲得を図ることができる。

問 財団設立のための評議員の人選はどうするのか。

答 各団体の代表を想定している。

問 アートから始める歴史と文化を活かしたまちづくり事業であるが、財団を立ち上げることが目的になっているのではないか。

答 財団設立の手法として、できることから小さく立ち上げ、年度ごとに少しずつ肉付けをしていく計画である。少しでも早く市民に芸術を届けたいという気持ちで、内容も検討しながら進めてきた。



瀬戸内市立美術館ギャラリーの催し

令和2年第7回(11月)定例会 賛否の公表

議 案 名		議 決 年 月 日	採 決 結 果	日本共産党 瀬戸内市議員	改 革					公明党 瀬戸内市議員	鼎の会		瀬戸内市民 の会		創流 クラブ		無会派		賛 成	反 対		
				厚東 晃央	島津 幸枝	小谷 和志	石原 芳高	日下 敏久	廣田 均	河本 裕志	高岡 直美	角口 隼一	布野 浩子	小野田 光	原野 健一	平原 順一	竹原 幹	日下 俊子			岡 國太郎	室 嶋 陸海
議案 第85号	令和2年度瀬戸内市一般会計補正予算（第9号）に対する修正案について	R2.12.17	可決	○	○	●	○	一	●	●	●	●	●	○	○	●	○	○	○	○	9	7
	令和2年度瀬戸内市一般会計補正予算（第9号）の修正案を除く原案について	R2.12.17	可決	○	○	○	○	一	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	16	0	

○=賛成 ●=反対 欠=欠席 —=議長職(議長は採決に加わりません)

※他の議案については、全員賛成

子どもたちの環境が よりよくなります

議案審議

一般質問

国府小学校の仮設校舎の整備費

約3億1千万円

来年度から国府小学校の改修を行うため、仮設校舎整備の予算約3億1千万円が計上され、可決した。

問 国府小学校の整備をする必要があるのか。

答 建物自体の老朽化は著しい。特にトイレの洋式化や壁の断熱などをすることで、児童の教育環境が改善できる。

問 学校の中には、築年数の比較的新しい建物もある。両方を長寿命化する理由は。

答 比較的新しい建物も築29年経過している。予防保全の観点からも整備が必要である。

〈討論〉

反対

長寿命化計画は見直す方針を示している。本市の財政状況を考慮すると、国府小学校の整備は見直すべきである。

賛成

児童により良い教育環境を整備するべきだ。新築が難しい現状を考えると適切な計画である。



改修予定の国府小学校

※ 学校施設長寿命化計画
文部科学省が現在全国的に進めている事業であり、耐震基準は満たされているが、老朽化している建物を建て替えるのではなく長寿命化し、児童生徒の学習環境をより良いものにする。

学校施設長寿命化計画の見直しへ

学校施設長寿命化計画の中で、行幸小学校と牛窓東幼稚園の長寿命化を実施し、トイレの改修や防水、水回りの改修、新しく必要となった部屋の整備などが行われた。しかし、工事費用が当初の予定よりも大幅に増加しているため、計画の見直しを含めた議論を行ってきた。

問 当初予定していた改修費用よりも大幅に膨らんだ。学校施設長寿命化計画自体の見直しは検討しているのか。

答 学校施設の長寿命化計画は、来年度から国府小学校の長寿命化を行った上で、計画の延伸を含め見直ししていく。

学校トイレ改修設計予算

約900万円

市内すべての幼稚園、小学校、中学校のトイレを和式の便器を洋式化し、※湿式トイレを乾式化するための予算約900万円が計上され、可決した。

問 詳細は。

答 市内の学校のトイレの小学校で洋式化率は57%、幼稚園で73%である。子どもたちのことを考えると、洋式でなければ利用しづらいという実態がある。そのため令和3年度から4年間でトイレの乾式化、洋式化の整備を行い、洋式化率を90%程度にする予定である。

問 より早く整備するべきでは。

答 安全面と工事期間における利便性を考慮した結果、4年計画となった。期間の短縮についても検討をしたい。



乾式トイレ



湿式トイレ

※ 湿式トイレを乾式化
湿式トイレは、ぬれた状態では菌が増殖し繁殖しやすい。乾式トイレはトイレをぬれた状態にはしないため、菌の増殖を抑えられる点において衛生面で優れている。

Wi-Fi ルーター購入に 約230万円

問 詳細は。

答 一台一万4千円のWi-Fi ルーターを150台購入する。4月から貸し出しできるように進める。

問 事前のアンケートで対象者数は約70件と報告があったが、ネット環境が整っていない家庭がもっと多いのではないのか。足りない場合は、対応するのか。

答 もう一度調査し、不公平感のないように対応する。

保育園施設整備事業に

約3億3千万円

民間こども園誘致については、入園希望が増加傾向にあり、年度初めの待機児童はいないものの、年度途中での入園に対応できず、必ずしも希望の施設に入園できない現状で、特に邑久小学校区に子育て施設の拡充が喫緊の課題である。

民間こども園誘致にかかる用地取得費用約3億3千万円が計上され、可決した。

問 こども園はどのような形で行うのか。

高となる。

答 民間こども園誘致で、民設民営である。

土地は市が取得し、事業者に貸す形で、既存の建物は事業者のほうで改修してもらう予定である。

問 購入予定地にある建物を改修するより、新しい建物を建てた方がよいのでは。

すべて民間事業者に任せるべきではないか。市内の便利の良いところは土地の価格が高いため、誘致が難しい。農地は、※農業振興地域から除外されないこともあり、市が場所を確保して公募しないと事業が前に進まない判断した。



こどもひろばで元気に遊ぶ子どもたち(邑久保育園)

答 建物を壊して建て替える場合と、改修して使う場合では、1億円近く割

※ 農業振興地域

市町村が将来的に農業上の利用を確保すべき土地として指定した区域で、農地転用は禁止されている。

クリーンセンターかもめの焼却運転などの作業を委託

約3億2千万円

クリーンセンターかもめ焼却運転の業務と時間の変更、かもめ内での作業内容を追加し、令和3年4月から5年間の焼却運転と解体作業などを委託するための費用約3億2千万円が計上され、可決した。

問 なぜ委託するのか。

答 ごみ量の増加、職員の高齢化、慢性的な人手不足を解消するため。

問 専門的な職員を市が雇用し、改善を図るべきではないか。

答 労務管理の面で厳しい。

問 ※会計年度任用職員の給料を厚くして募集するべきではないか。

答 ほかの職種の給料とセットで考えなければならぬため難しい。

問 委託の体制はどのようなになるのか。

答 8時半から17時15分の勤務4名と、13時15分から22時勤務の4名の2班体制で行う。



クリーンセンターかもめに山積みされた金物類

※ 会計年度任用職員

一会計年度を超えない範囲内で置かれる一般非常勤職員

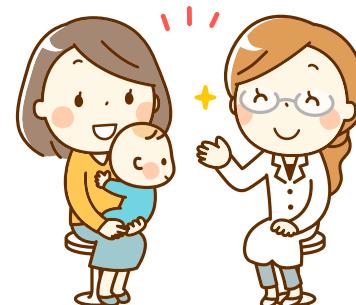
約300万円

小児医療給付事業に

令和3年4月から医療費無償化対象年齢を入院・通院ともに18歳まで拡大する。そのための予算約3百万円が計上され、可決した。

問 市民への周知方法は。

答 広報紙やホームページに掲載する予定である。令和3年度対象者には、交付申請書を郵送する。



人事案件

● 監査委員に

小野和倫氏を

選任することに同意

(任期は、令和2年12月25日
～令和6年12月24日)

● 教育委員会委員に

井手康人氏を

任命することに同意

(任期は、令和2年12月25日
～令和6年12月24日)

● 選挙管理委員に

岡利信氏

小林康志氏

熊谷和女氏

日下英男氏

● 選挙管理委員補充員に

山本正顕氏

福池敏和氏

入江隆晴氏

土井和子氏

が議長の指名推薦により選挙され当選

(任期は、令和2年12月25日
～令和6年12月24日)

一般質問

- 厚東晃央（8ページ）**

 1. 高齢者福祉の充実について
 2. 前島地区の救急搬送について
- 室崎陸海（9ページ）**

 1. 古い町並みの整備と空き家対策について
- 日下俊子（9ページ）**

 1. 宮下第2工業団地について
 2. 庁舎再編計画について
- 河本裕志（10ページ）**

 1. 行政のデジタル化推進について
 2. 子ども政策について
 3. 新型コロナウイルス対策について
- 原野健一（10ページ）**

 1. 農業振興地域の見直しについて
- 平原順一（11ページ）**

 1. 地域おこし協力隊の採用について
 2. 観光行政について
- 岡田太郎（11ページ）**

 1. 地球温暖化防止に関する政策について
 2. 大学との連携協定の活用状況について
 3. 今後のコロナ対策について
- 高間直美（12ページ）**

 1. 高齢難聴者支援について
 2. 子宮頸がんワクチンの予防接種について
 3. e街ギフトおよびふるさと納税について
- 布野浩子（12ページ）**

 1. 高齢者の外出支援について
 2. ふるさと納税について
- 小野田光（13ページ）**

 1. 市長の政治姿勢について
- 廣田均（13ページ）**

 1. 休園中の牛窓西幼稚園について
 2. 低地帯問題について
 3. 住宅用火災警報器について
- 竹原幹（14ページ）**

 1. 予算編成について
 2. 庁舎再編計画について
- 角口隼一（14ページ）**

 1. 庁舎再編事業について
 2. 山鳥毛について
 3. スポーツ振興について
- 島津幸枝（15ページ）**

 1. 新型コロナウイルス感染症対策について
 2. 小中学校の環境整備について
 3. 庁舎再編計画について
- 石原芳高（15ページ）**

 1. 庁舎再編計画について
 2. コロナ禍での予算編成について

問 倒壊の危険性のある空き家がまちの景観を損なわけている。空き家を活用したまち並みの整備について、検討すると共に、空き家の整備をすべきでは。

総合政策部長

歴史のある建物や空き家は、交流拠点として飲食店・宿泊施設の整備やイベントの開催等地域資源ととらえ、町並み両立に取り組み、保存と整備を検討していきたい。

問 古い町並みの整備と空き家対策について

答 町並み整備の担当部署は今後検討する

総務部長

空き家数は、牛窓町牛窓が256戸のうち危険性のある空き家19戸、牛窓しおまち唐琴通り周辺92戸のうち危険性のある空き家9戸を把握している。

問 市には地域ごとに歴史・伝統文化に貢献した偉人賢人が多くいる。空き家を活用して顕彰すべきでは。

文化観光部長

地域の伝統文化を継承し、地域を誇りに思う人づくりにもつながる支援を進めていきたい。



しおまち唐琴通り（荒神様より）

問 古いまち並みを整備することによって景観を含め観光客を呼び込める町並み整備の担当部署を明確にするべきではないか。

総務部長

部署は決まっていますが、観光振興や地域活性化のため、今後検討していきたい。



室崎 陸海

問 古い町並みの整備と空き家対策について

答 町並み整備の担当部署は今後検討する



個人質問の映像を録画放映でご覧いただけます。

問 高齢に伴う補聴器の購入に対する助成を日本共産党議員団として、繰り返し求めてきた。早期に実施をすべきではないか。

福祉部長

他の自治体の助成制度も参考にして、検討している。

問 補聴器はあらゆる音を拾うので、人の集まる講演会や会議などでは、音声が届きにくいという理由で参加しなくなった市民の話も聞く。

福祉部長

積極的に市民が参加できる環境を整えるために、磁気ループ（ヒアリンググループ）を導入し、公共施設への設置や個人への貸し出しをするべきではないか。



難聴者の聞こえを補助するための磁気ループ

問 必要であると認識している。すでに設置や貸し出しを実施している自治体の状況を調査し、研究を進める。

福祉部長

教育次長

公民館や図書館への設置は検討が必要。携帯型の磁気ループの利用方法など研究する。

市 長

難聴者の会からも要望がある。どのような機種が適しているか、将来性も含めて見極めて購入できるように研究し、努力していきたい。



日下 俊子

問 庁舎再編計画は、一度立ち止まるべき

答 一日も早い計画実現に取り組む



個人質問の映像を録画放映でご覧いただけます。

財務部長

考えるが道路を整備する考えは。

産業建設部長

南北道の延伸あるいはさらなる道路整備は、考えていない。

問 庁舎再編計画の住民説明会が長船地域向けに開催されたが、住民は全く納得していない。

答 国府地区の住民は2年前、ゆめトピア長船に仮庁舎を建設するから長船町公民館を移転させてほしいと言われ、決定事項だからと、泣く泣く了承した。それが今年になり、計画は変わり仮庁舎建設案は中止になり、福祉部までゆめトピア長船から本庁へ移転すると言われても、納得できるはずがない。説明責任は果たせたと考えているのか。

問 南北道長船出口に第2宮下産業団地が計画されている。現在でも南北道長船出口は、何百人もの小中学生の通学路にも関わらず、信号もなく危険な場所だ。

答 この場所にこれ以上通行量が増えることは、看過できない。南北道は、国道2号線やブルーラインにつながってこそ、意味があると



子どもたちの通学路でもあり、安全確保のためにも、国道2号につなげるべき南北道長船出口



河本 裕志

問 保育園・こども園のトイレの洋式化は

答 施設改修に合わせ様式化を実施したい

行政報告では、幼稚園・小中学校のトイレの洋式化を実施するということだが、保育園・こども園のトイレの洋式化は。

問 長船2園の改修と

こども・健康部長

市内の公立保育園、こども園のトイレの洋式化率は、邑久保育園が87%、福田保育園、今城保育園が100%、長船西保育園が54%、長船東保育園が67%、裳掛こども園が100%となっている。

問 行政のデジタル化をどのように考えているのか。

副市長



長船西保育園の和式トイレ

11月1日付で、契約管財課に情報処理技術者試験等に合格した職員を一人採用した。デジタル化の推進には、人材の確保、育成が不可欠で、今後も採用方法を工夫し、業務内容に応じた専門性の高い人員の確保に努める。

問 農業者の高齢化から使い勝手の悪い農地は、広範囲に渡り、耕作放棄地となっている。それにもかかわらず、それらの農地のほとんどが、農振法の縛りから開発ができず、完全に原野化してしまいうケースが多い。

産業建設部長



農業振興地域でありながら、農業者の高齢化から荒廃した農地

な手法はないものか。農工法が改正され、新たに農産法として法律の運用が始まった。この改正により誘致業種の制限が撤廃され、農地法による転用の許可範囲が拡大されたことから、農産法によって、市が当該農地を含む実施計画を定めれば、企業用地に転用する許可を得ることもできると理解している。



個人質問の映像を録画放映でご覧になれます。



原野 健一

問 耕作放棄地に企業誘致を行うには

答 農産法による計画を自治体で作成すれば

農業者の高齢化から使い勝手の悪い農地は、広範囲に渡り、耕作放棄地となっている。それにもかかわらず、それらの農地のほとんどが、農振法の縛りから開発ができず、完全に原野化してしまいうケースが多い。

問 農地を使い企業誘致を行い、豆田や宮下の工業団地のように、雇用の促進、税収増につながる大きな成果を上げた、手本となる事例である。

副市長

意識改革につながる事として、押印レスから調査を進める。業務の効率化、市民サービスの向上などシステムも検討していく。



平原 順二

問 寒風陶芸会館の振興は

答 寒風須恵器の商標登録も含め前向きに考える

当市には多くの文化遺産がある。寒風陶芸会館もその一つだ。観光客にも今まで以上におもてなしが必要だがいかがか。

市 長



個人質問の映像を録画放映でご覧になれます。



岡 國太郎

問 政府の脱炭素化に向けての市の方針は

答 県内他自治体と連携し取り組む

管内閣の気候温暖化防止に向けての2050年までに脱炭素化を目指す方針に沿って、当市としての今後の方針は。

市 長

本市を含む13市町で構成する岡山連携中枢都市圏で、2050年における脱炭素化に向けて温室効果ガスの実質排出ゼロを宣言することになっている。市としてもその宣言に即して脱炭素化を進めていきたい。

問 医療用マスクや手袋の需給状況に問題は

病院長・消防長

現在のところ在庫供給状態に特段の問題は感じていない。



寒風陶芸会館には国史跡寒風古窯跡群の出土品が展示されている

問 前島の振興策として、包括連携協定を結んでいる加計学園所有の前島研修所を、市として有効活用ができるよう学園側に働き



加計学園前島研修所 (加計学園HPより)



高間 直美

問 補聴器購入助成制度を創設しては

答 来年度から設置する



個人質問の映像を録画放映でご覧になれます。

問 せとうち難聴者の会が1570名の署名を集めて、中・軽度の難聴者に補聴器購入助成等を要望した。耳が聞こえにくい高齢者支援は早急に行うべきでは。

福祉部長

補聴器の活用は有効だ。制度を設計する。

問 補聴器はフィッティングが大切。専門医がいる機関での受診や早期対応のため特定検診に聴覚検査を取り入れてはどうか。

市長

効果的な制度設計にするため、盛り込んでいきたい。

問 子宮頸がんワクチンの無料予防接種の対象者に個別通知をして接種を促してはどうか。

こども・健康部長

ワクチンの有効性、安全性についての情報提供の準備を進めている。来年度から対象者に個別通知をしていく。

問 プレミアム街ギフトは市民に好評である。市内の店舗等の支援のために、延長してはどうか。

文化観光部長

現在、市内で約100店舗利用可能である。国のGOTOキャンペーンが延長になれば考える。



せとうち難聴者の会が1570人の署名を集め市民の思いを届けた



布野 浩子

問 介護タクシーチケットを導入しては

答 導入に向け検討をしている



個人質問の映像を録画放映でご覧になれます。

問 公共交通不便地域のタクシーチケットの活用やタクシー制度で、外出機会の支援が確保されつつある。高齢者や介護が必要な方たちも、同じように支援が必要ではないか。

福祉部長

まずは介護認定の方に対し、タクシーチケットの導入を検討している。

問 野良猫で困っている地域が多くある。ふるさと納税に、野良猫の不妊去勢手術用の特別サイトを作り、計画的に継続できる仕組みを作ってはどうか。

環境部長

ふるさと納税サイトでクラウドファンディングを立ち上げる。



今後活躍が期待される介護タクシー



不妊去勢手術を待つ野良猫

問 コロナ禍の中、自然の中で遊ぶニーズが増えている。交流人口が増えるような、マリンスポーツを中心に、島巡りや歴史探訪など、体験と観光をつなげる返礼品のメニューをつくってはどうか。

文化観光部長

体験型観光の実績は27件にとどまっている。観光協会とも連携し、ラインナップの充実に向け検討する。



小野田 光

問 説明責任、合意形成を果たせ

答 丁寧な説明、合意形成に努める



個人質問の映像を録画放映でご覧になれます。

問 市長の政治姿勢について問う。各種事業を進めるに当たり、説明責任及び合意形成についてどのように考えているのか。

市長

事業を進めるに当たっての説明責任、また合意形成については、非常に重要であり、市長の職責上、それらの最終的な責任を負うことを自覚し職務を全うしなければならないと思う。

い。しっかりと説明責任を果たし、合意形成を得た上で物事を進めていくべきだ。

市長

丁寧な説明を行いながら様々な意見を集約し、また調整した上で事業方針を決めることが重要と考えている。

当然批判的な意見をいただくこともあるが、そうした意見に対して丁寧な説明、意見交換が大切だと思う。議会でも重要な審議をいただきながら、足りないところは市民に対し説明会等を開きながら補っていくという事業の進め方になるよう努めていきたい。



廣田 均

問 休園中の牛窓西幼稚園の有効活用は

答 行政や地域、民間への活用を検討する



個人質問の映像を録画放映でご覧になれます。

問 休園中の牛窓西幼稚園について、管理上の問題がある。また、少子化が進む中で再開が難しく、地区での活用や地元の保育園での活用希望があると聞いている。活性化するためにも有効活用してはどうか。

教育長

施設整備に国の補助金を活用しているため、転用には制限があり、県にも確認しながら検討を進めている。放課後児童クラブ、地域住民の活動拠点施設への使用、また、社会教育施設への転用は補助金

の返還対象となり、保育園への活用には廃園の手続きが必要となる。今後、行政としての活用だけにこだわらず、地域、民間への活用を検討する。

問 災害に強いまちづくりとして低地帯問題があるが、鹿忍地区は市内で最も高齢化が進んでおり、低地帯解消を地区の至上命令と考えているが、その検討は。

上下水道部長

地元の同意が得られていない。引き続き同意に理解を求めて努力していく。

問 一例をあげると、先般の長船の庁舎再編に関わる地元説明会における市の対応は、コロナ禍を差し引いても、市民に対し不安、不信を抱かせた感が強い。



休園中の牛窓西幼稚園



竹原 幹

問 西庁舎改修案にJA用地購入は必要か

答 本庁舎の建て替え案に示されている

問 平成30年に庁舎再編計画基本構想が示され、ゆめトピア敷地内に、保健福祉部の仮庁舎を建設するとし、1千万円以上かけた美施設計まで終えていた。今年の9月、本庁西庁舎改修案に方針変更した理由は

財務部長

本庁舎借地部分の用地取得の見込みが立ったこと、本庁舎南側駐車場の整備が完了したことによるものである。西庁舎改修案に加え、不足する駐車場対策としてJA岡山用地取得計画を採用した。

問 県道を挟む案だが、どう克服するのか

財務部長

敷地内を県道が区切ることは問題があると思う。今後検討を進めていく。

問 備前市役所は、敷地面積が4,836㎡、瀬戸内市は、JA用地を購入しなくても、8,873㎡ある。過大な計画ではないか

財務部長

20年後を見据えて、本当に必要かどうかは、検討課題になってくる。

財務部長

基本構想で示されているものが実現するよう今現在取り組んでいる



幻となった保健福祉部仮庁舎



角口 隼一

問 長船町公民館跡地の活用は

答 地域に喜ばれるあり方を検討する

問 現在、本市は人口減少という将来的課題に対し、企業誘致を進め、その上で住んでもらえるまちにするための施策に取り組んでいる。長船町はその選ばれるまちづくりの重点地区だが、庁舎再編による跡地の活用で、更なる「新しい長船町」にできるか。

市長

振興地域を公共施設という理由で解除できるわけではない。ゆめトピア長船と長船町公民館の跡地を地域の皆さんに喜んでもらえる活用方法を検討し、本市の発展につなげたい。

問 公共施設であつても、農業振興地域を解除できない状況からJA岡山用地を購入

することはまちづくりに必要な事業である。JA用地の取得は必要である。農業振興地域の解除は困難であることから、取得ができる土地を活かしてまちづくりを行うことは重要であると考えている。その意味で、JA用地の取得は必要である。



跡地活用がのぞまれる長船町公民館

市長

長船町には築年数の経過した建物が数多く存在する。これらの建て替え用地を確保できない状況で大規模改修を行うことは、仮設費用など必要経費が増える。現在、本市全体が農業振興地域になっている状況で、土地利用には制約がある。農業

島津 幸枝

問 新型コロナウイルスのPCR検査の拡充を

答 感染拡大状況を確認し、対応する

まず決断していかねばいけないと思う。

問 学校トイレの洋式化・乾式化を早急にすべきでは

教育次長

令和3年度から4年間で整備する。



問 医療・介護従事者等に定期的なPCR検査の実施をしては

福祉部長

感染拡大状況を確認し、対応する。

問 感染が広がってからは、感染拡大を抑止することは難しくなる。感染者が少ないうちに、検査し、陽性者を保護することが求められる。予備費を活用してでも迅速に検査できる体制をつくっておくべきでは

市長

疑陽性の問題がある。PCR検査をちゅうちよするものではないが、危ないという時には財政的な負担を惜し



改修工事が終わった行幸小学校のトイレ



整備がすんでいない和式トイレ

問 事業費が膨らむ事態をどう感じているか

財務部長

大変厳しい状況と感じている。

石原 芳高

問 市民の理解の得られる予算付けを

答 必要に応じての財政出動も考える

寄付金を有効に活用する事業を考えている。

問 コロナ禍において、様々なところへ影響が及んでいる。必要において予算付けをし、市民の理解の得られる予算編成にすべきでは

市長

この危機を乗り切るためには、行政の力が



コロナ禍でゴミが増加したことによる弊害で、クリーンセンターかもめに山積みされた木材、伐採材

問 福祉部、こども・健康部の本庁移転計画案が出されたが、中・長期的なビジョンで、今後の庁舎の在り方を見据えての計画なのか

財務部長

今回の移転については、本庁西庁舎の改修を計画している。駐車場不足の解消、中・長期構想に則り、将来のビジョンに沿った計画であると考えている。





★地域のかがやき★

地域の写真を市民のみなさんから募集します



撮影時だけマスクを外して輝く笑顔の新成人



僕らの願い、天まで届け!



マスコットキャラクターと一緒にあいさつ運動(長船中学校)



楽しいお餅つき(牛窓町)



また、若宮八幡宮裏の墓地や大嶋宮(尻海)にもこの石灯籠と同じような彫刻がある同じ石材で作られた墓碑や灯籠があります。

若宮八幡宮の拝殿前にある一対の石灯籠は、背の高いアーチ状の台脚を立て、笠の頂部には阿吽の竜を彫り上げる独特な形をしています。また、総高が三、六メートルある大きな石灯籠です。石灯籠の台脚部には刻銘があり、安永七年(一七七八)八月十六日に廻船問屋の薩摩屋藤太夫が寄進したことがわかります。この石灯籠は、暗褐色の薩摩で産出されたと考えられている石材を使っており、取引をしていた薩摩地域から持ち込まれたのでしょうか。尻海の船が東奔西走して活躍していたことを物語る貴重な文化財です。

若宮八幡宮の石灯籠 (邑久町尻海)

知ってますか?
文化財



編集後記

2021年を迎え、皆様いかがお過ごしでしょうか。
昨年の今頃は豪華客船におけるウィルスの恐怖が日本中を震撼させ、たちまち日本中に広がり、自粛と制約の一年でした。
「今年こそは」と思いを募らせる方も多いのではないかと推察します。
さて、昨年11月議会も様々な議論が行われました。国府小学校の大規模改造や文化財団の設立に関する議論について賛否が分かれました。
今年もより良いまちづくりのために、適切な判断を行ってまいりたいと思いますので、市民の皆様率直な意見を頂戴できますことをお願いいたします。
(角口 隼一)

次回定例会の予定

(インターネット中継のある日)

都合により、日程が変更となる場合もあります。

2月22日(月)	本会議	9:30～
3月 2日(火)	本会議	9:30～ 一般質問
3日(水)	本会議	9:30～ 一般質問
4日(木)	本会議	9:30～ 一般質問
5日(金)	本会議	9:30～
23日(火)	本会議	9:30～

本会議の映像を、生中継および録画放映でご覧になれます。



●お問い合わせは議会事務局 (0869)22-0979までお願いします。

E-メールアドレス gikaijimu@city.setouchi.lg.jp

瀬戸内市議会ホームページアドレス <http://www.city.setouchi.lg.jp> この市議会だよりは再生紙を使用しています